



ライオンズクラブ国際協会 331-B地区 2023-2024年度
稚内キャビネット「エコー誌」

ECHO

- 新年のメッセージ
- 旭川バーチャルクラブ認証承認記念式典
- 第2回キャビネット会議
- クラブ紹介
- 新入会員紹介
- 訃報のお知らせ



WAKKANAI
2024.2

No. **622**



新年のメッセージ



ライオンズクラブ
国際協会 331-B地区
地区ガバナー
L 藤原 回 向

ライオンズクラブ国際協会331-B地区の皆様新年明けましておめでとうございます。心からのご挨拶を申し上げます。

今年の新年号では私達の大切なミッションである「ミッション1.5」及びLCIF（ライオンズクラブ国際財団）への献金について強調したいと思います。

まずミッション1.5とは地球温暖化防止の為に私達が果たすべき目標を表しています。私達の世界を守り、未来の世代に良い環境を残すためには多大なる努力が必要です。

今年は特に地球温暖化に依る影響が深刻化していることを考慮し、一層取り組みを強化していきましょう（そのためにはLC会員増強の必要が有ります。現在140万名の会員を3年後には150万名に。）。

又、LCIFへの献金についても重要な話題です。LCIFは私達の団体が地域社会や国際的な災害支援に於いて果たす役割を支えるための基金です。献金は救援活動や社会奉仕プロジェクトに資金を提供し被災地や困難に直面している地域の人々の支援に役立てられます。

この新年において私達はより多くの方々への支援を実現するためにLCIFへの献金に取り組んでいきましょう。

これらの取り組みは私達が地域社会に貢献するだけでなく、ライオンズクラブとしての存在意義を強調するものであります。私達の使命は友情と奉仕ですが、地球環境の保護と困難に立ち向かう人々への支援によって真の友情と奉仕の姿勢を示していくことが大切です。

ライオンズクラブ会員皆様にとって健康で豊かな新年でありますように念じ上げます。

ミッション1.5とLCIFへの献金によって私達の行動が益々大きな意味を持つこととなるように願っています。

今年も皆様とともに地域社会や国際社会に貢献し友情と奉仕の精神を体現していきましょう。どんなに小さな一歩でも未来への希望となることを信じて力を合わせて前進しましょう。We Save.



第1副地区ガバナー
L 伊 東 隆 志

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

早くも半年が経ち、稚内キャビネットも折り返しの時となりました。

昨年は、各クラブ並びにメンバーの皆様方には大変お世話になり、バーチャルクラブや支部クラブの誕生が大きな成果となりましたが、これも皆様方のご理解とご協力の賜物であると、心より感謝申し上げます。

本年も331-B地区の各クラブ、各メンバーの皆様が充実した活動を推し進めることができますよう、共に歩んでまいり所存でありますので、どうぞよろしくお願いいたします。

本年も皆様方のご多幸を祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



第2副地区ガバナー
L 大 島 尚 久

新年あけましておめでとうございます。

コロナが5類に移行され、数年ぶりに落ち着いて新年を迎えることができ、大変喜ばしく感じています。

会員の皆さまにおかれましては、日々新しい奉仕事業に取り組む準備や、構想を練っておられる方が多いのではないかと、期待しているところでございます。

さて、いよいよ年が明けて札幌でのオセアルフォーラムが来年（2025年10月23日～26日）に迫っております。オセアルフォーラムは「東洋東南アジアライオンズフォーラム」と申しまして、東南アジアのライオンズクラブが一堂に会する国際大会に次ぐ、大きな国際的催しでございます。

そのオセアルフォーラムが地元日本、それも札幌で開催されるにあたり、オール北海道のワンチームでお迎えすることとなります。ライオンズクラブが世界一の奉仕団体であること、同志が世界各国にいることを実感できる、またとない機会と思われまので、たくさんの会員の方々には是非オセアルフォーラムに参加いただきたくお願い申し上げます。

末筆になりますが、今年一年が会員の皆さまにとりまして、心も身体も健やかでそしてご多幸な年でありますよう心よりご祈念申し上げます。



旭川バーチャルクラブ認証承認記念式典(認証状伝達式)

開催日 2023年11月23日(木曜日)

開催場所 旭川ベルクラシック

祝 辞

ライオンズクラブ国際協会331-B地区 第2R第1Z
旭川バーチャルライオンズクラブ

会長 L星 英 樹

私たち旭川バーチャルライオンズクラブの「認証伝達式」という晴れの舞台に331-B地区役員の皆様、スポンサークラブである旭川平和ライオンズクラブ皆様、さらにブラザークラブの皆様にご臨席を賜りメンバーと共に厚く御礼申し上げる次第でございます。

私たち旭川バーチャルライオンズクラブはこの331-B地区において約8年ぶりに日本初のバーチャルクラブとして今年の6月に発足しました。

運営方法としては、会費を低く抑え、インターネットを利用し例会理事会を行います。親睦も考えて月1回の食事会を行い会員の顔を見て意見交換をし、アクティビティを行います。

会員同士のコミュニケーションを大事にして地域奉仕・社会貢献することを遂行できるようにメンバー全員で少しずつ踏み出していきたいと考えています。

また、我々のクラブは平均年齢45歳と若いメンバーです。若き世代の意見を大事にし、諸先輩方からのご指導をいただきながら歩んでいきます。

今後とも、旭川バーチャルライオンズクラブをどうぞよろしくお願い申し上げます。

祝 辞

ライオンズクラブ国際協会331-B地区

地区ガバナー L藤 原 回 向

晩秋とは申せ初冬の気配が漂う時節となりましたが「勤労感謝の日」の今日、旭川バーチャルライオンズクラブ認証状伝達式、祝賀会が皆様の祝福の熱気に包まれて開催されることは誠に喜ばしく感激に耐えないことでもあります。

貴クラブは日本ライオンズクラブの中で初めてのバーチャルクラブです。

今日世界の趨勢はIT Network、Webを駆使した行動が日常的になって来たことです。

私共ライオンズクラブ国際協会に於きましてもWeb使用を強く求められています。

その中においてITを駆使したバーチャルクラブが誕生したことは国際クラブに於きましても高く評価されています。

今後貴クラブにおかれましては世界中のライオンズクラブから注目を集め前例となっていくことになると思います。

貴クラブにありましては全てのライオンズクラブ先頭となって新しい道を開くパイオニアとなり世界に模範を示していただきたいと心から願い、旭川バーチャルライオンズクラブ会員皆様が



最先端のクラブ会員であることに誇りを持ってライオンズの基本である地域に対する奉仕活動、人道に対する奉仕活動に取り組んで行かれ大いなる成果を挙げられることを来臨の皆様と確信いたしまして、認証状伝達式の祝福の辞と致します。

国際会長スローガン Changing The World

祝 辞

ライオンズクラブ国際協会331-B地区

前地区ガバナー **L 阿 部 昭**

この度、旭川バーチャルライオンズクラブ認証状伝達式が開催されますこと、心よりお祝い申し上げます。

貴クラブは旭川平和ライオンズのスポンサーの元、今年5月に設立されました。設立に至る経緯を思いますと旭川平和ライオンズクラブのキャビネット役員様を中心にメンバーの皆様の並々ならぬ新クラブ創設への熱い思いが今も伝わってくる次第です。

今年5月土別で開催されました第69回地区年次大会の式典におきましてクラブ旗の授与式も行われ、土別キャビネットと致しましても大変光栄に思っておりますと伴に忘れる事のできないセレモニーの光景を今でも思い出します。

貴クラブは全国で初めてのインターネットをフルに活用したバーチャルライオンズクラブとして奉仕活動をスタートされました。貴クラブの認証は新たな時代のクラブの一つのモデルケースとして今後の活動が注目されると考えておりますし、正にこのことは時代の要請であるとも考えております。

貴クラブの認証は地域社会への貢献と崇高なるライオンズクラブの奉仕の精神を体現する大変重要な瞬間であり、皆さんの結集とその活動は地域の発展に寄与し、社会的な課題に立ち向かう力強いうねりとなることを切望するところです。

皆様の活動が、旭川のコミュニティーと地域の住民の方々にとって良い影響をもたらし、さらなる発展と繁栄をもたらすことを願っております。

末筆になりますが、貴クラブの今後益々のご隆盛と会員皆様のご健勝ご多幸をご祈念申し上げお祝いの言葉と致します。

この度の認証、誠におめでとうございます。

祝 辞

ライオンズクラブ国際協会331-B地区 第2R第1Z

旭川平和ライオンズクラブ

会長 **L 野 村 忠 弘**

勇壮な大雪山連峰にも新雪が舞い、四季折々の雄大な自然と文化の香り高い旭川市。

そこに現代の英知を結集し、友愛と奉仕の精神のもと、日本で初めての旭川バーチャルライオンズクラブが地区内106番目として結成され、本日「認証状伝達式」並びに祝賀会が挙行されます事は、この上ない慶びであり心からお祝い申し上げます。

旭川バーチャルライオンズクラブ結成に際しL阿部昭前地区ガバナー、前GSTコーディネータ



ーより、新クラブ結成の熱意ある要請と指導を頂き、また地区ブラザークラブのご協力と深いご理解賜りました事にスポンサークラブを代表し心から感謝とお礼申し上げます。

昨今のDX化する社会の中で、新たに結成された旭川バーチャルライオンズクラブの特徴はズームによるウェブ例会などITとリアルなアクティビティ活動を駆使し、新しいタイプのクラブ運営と地域や時間にとらわれない奉仕活動を行うことを目的としており、崇高なライオンズを承継され、ゆるぎない信念に基づき、地域に愛され、社会のより良い未来のために、1星英樹会長を先頭に素晴らしい特徴をいかに発揮され、会員各位の行動力でWe Serveに先駆的クラブの歴史を築き上げてください。

結びに旭川バーチャルライオンズクラブの認証状伝達式並びに祝賀会のご盛会とクラブの益々の発展並びに会員各位のご健勝ご活躍を心よりご祈念申し上げ祝辞といたします。





第2回キャビネット会議報告

2023-2024年度 ライオンズクラブ国際協会331-B地区

開催日 2023年11月18日(土曜日)

開催場所 サフィールホテル稚内

ライオンズクラブ331-B地区・稚内キャビネット、第2回キャビネット会議が11月18日(土)、サフィールホテル稚内で開催されました。地区役員・オブザーバーを含め、総勢63名の参加がありました。キャビネット報告をはじめ、審議事項、地区内クラブからの提出議案等審議が行われました。又、ご出席のキャビネット構成員の皆様には、ウクライナ難民支援募金に協力頂きましたこと、感謝申し上げます。



釧路ライオンズクラブ

会長 L 藤 井 芳 和

本年度も当クラブが継続して行っている社会貢献活動のひとつ、釧路市動物園内の花壇に植栽しました。花壇の場所は、動物園で一番人通りが多い西門近くとあって多くの来場者の目に留まります。今年は、昨年度のクラブ65周年記念事業の一環としても行われ、当クラブのメンバーや家族、そして釧路レオクラブとの共同事業として行いました。用意した花の苗は、サルビア、マリーゴールド、キンギョソウ、ロベリア、アリッサムなど色鮮やかな花々で、およそ1000株を参加者で手分けして植えこみました。動物園から差し入れされたドリンクを休憩中にいただきながら、3時間ほどで終了しました。終了後は、隣接する山花温泉リフレでおしゃべりしながら食事を楽しみ、和やかな時間を過ごしました。

多くの来場者の目を楽しませるこの花壇への植栽、これからも継続して行っていきたいと思います。



新春を寿が、
 謹んでお慶びを
 申し上げます





中標津ライオンズクラブ

会長 L 小野 弘

中標津ライオンズクラブは、1988年に釧路めさまいライオンズクラブのスポンサーにより26名の会員により結成しました。爾来36年間、地域の人たちとボランティアをとおして多くの事業を行ってまいりました。

毎年8月19日はバイクの日として、町の交通安全協会の協賛として、開陽台において啓発活動を実施しております。今年度は全国から100名を越すライダーが集まり成果をあげました。単独事業としては幼稚園と小学校に図書券の贈呈を行っており、子供たちに文字に接する機会が多くなるように運動をしております。春には街路の清掃を行い街の美化運動に協力しております。スポーツとしては、今年度より、ゴルフ愛好会を結成し、月1回コンペを行い賞金はクラブにドネーションをお願いしております。体育例会にはパークゴルフを行いバーベキューをして会員の親睦をもりあげております。しかしながらここ3年間はコロナの影響で弁当のお持ち帰りで、次年度よりは以前の通りになるのを期待したい。残された期間には会員増強に努力し、目標達成をするのみです。



幼稚園図書券贈呈



パークゴルフ



バイクの日



旭川大雪ライオンズクラブ

会長 L 猪股 武

旭川大雪ライオンズクラブは旭川ライオンズクラブのスポンサーによりチャーターメンバー23人で331-B地区で8番目のクラブとして昭和36年6月17日に結成されました。現在は結成後63年目を迎えました。

会員の状況につきましては11月1日現在の会員数は40名、平均年齢は59.3歳、最年長者は88歳、最年少者は35歳です。平均在籍期間は13.2年間、最長在籍者は50年を迎えました、在籍期間10年未満の会員は21名です（うち5年未満は11名）。年齢や会員歴に幅はありますが、当クラブのカラーと先輩Lの配慮があり程よいコミュニケーション環境を維持しています。

私たちは青少年育成を念頭に奉仕ACTを行っています、通年ACTとして「ジュニアユースサッカー大会」・「旭川地区中学生新人卓球大会」・「献血」の支援を行っています。昨年度までは感染症対策のため奉仕ACT及び会員交流を自粛してまいりましたが今年度からは積極的に取り組んでまいります。

直近の課題としては「入会5年未満会員の満足度向上」です、既存会員が社会奉仕をすることで満足を得て新規会員が増加するのが最も望ましいと考えています。





旭川中央ライオンズクラブ

会長 L 菅原 範明

旭川中央ライオンズクラブは、旭川ライオンズクラブのスポンサーを頂き昭和34年に設立、本年65年目を迎え周年事業を計画中であります。

嘗て120名以上在籍していた会員も現在は、社会事情の影響や病気、高齢化などの理由で退会者が続出し現在は13名となり少数精鋭ではありますが、会員の固い絆で更にアクティブに奉仕活動等を活性化させて頂いております。本年度は、新会員の掘り起こしに会員全員で取り組み、アクティビティでは、献血や盲導犬協会への助成金、社会福祉協議会へ、キャップを収集し寄付することを目標に多くの市民の皆様へ、日々ご協力を頂いているところです。

継続アクティビティでは、毎年2月に全道少年アイスホッケー大会を主催し青少年の育成に力を注いでおります。また、姉妹クラブの福島ライオンズクラブとは、厚い信頼と長年に渡る熱き友情を育んで来ており、毎年の交流も盛んで、これからも更にその絆を深めて参る所存です。月2回の例会では、会員同士のコミュニケーションを更に充実させるために、ライオンズクラブの伝統を重んじつつも、ややもするとマンネリ化しつつある従来の型にはまらないよう工夫が必要ではないかとの貴重なご意見もあることから、誰もが楽しく参加ができる例会の仕組みづくりに心掛けて参る所存です。一時も目が離せない厳しい社会情勢にあって、新しい生活スタイルが模索される今日この頃ですが、どんな時代が来ようと、ライオンズの誇り高き志をしっかりと胸に刻み、情熱をもって、これからもアクティブに奉仕活動に取り組んで参ります。



旭川ナナカマドリオンズクラブ

会長 L 長田 敏幸

当クラブは平成元年年、旭川北斗ライオンズクラブのスポンサーにより、44名のメンバーにて結成されました。

結成以来、青少年育成を目標に掲げ、YEPG事業・少年剣道大会等を継続事業として行って来ております。

コロナウイルス感染症の発生で2年程中止をさせて頂いておりますが、今後再び事業を推進して参りたいと思っております。

又、クラブ活性化並びに会員増強においては、若手メンバーの人達により若い仲間の入会が盛んになって来ております。

現在1名おります女性メンバーも増やすことを考えて行かなければと思っております。

奉仕と親睦を合言葉に和気藹々といつも仲が良いことも当クラブの魅力でもあります。

今後の奉仕活動におきましては、若手メンバーを中心に地域にも密着した活動を行って参りたいと思っております。





富良野ライオンズクラブ

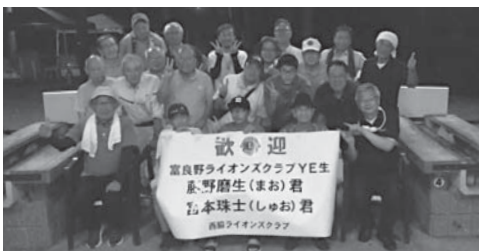
会長 L 大 本 孝 行

富良野LCは、1962年（昭和37年3月）に芦別ライオンズクラブ・旭川ライオンズクラブのスポンサークラブにより結成され、現在は58名の会員で活動しています。昨年度は60周年記念大会を開催し、60年間の歩みを重く感じ、スポンサークラブ、地域の皆様のご協力と先輩諸兄のご尽力と支えがあったからこそと、あらためて感謝する次第です。

今年度は、L 大本孝行会長のスローガンのもと、メンバー同士の友愛でクラブ活動が楽しく笑顔（スマイル）が絶えない例会と時代に即した奉仕の在り方を（スピード）感をもって実行し、安全・安心（セーフティー）な暮らしの一助となるよう奉仕活動に邁進したいと考えます。

- ①社会を明るくする運動啓発（7月）
- ②薬物乱用防止キャンペーンの啓発運動（7月）
- ③飲酒運転根絶運動（7月・12月）
- ④キッズダイニング（10月）
- ⑤富良野・西脇ライオンズの青少年交流事業(8月)
- ⑥富良野市子ども未来づくりフォーラム(11月)
- ⑦国の子寮訪問（12月）
- ⑧LCIF献金
- ⑨献血奉仕活動（9月・1月）
- ⑩ライオンズ記念植樹（4月）

これらの活動を通して、会員主体の奉仕活動、安心・安全な市民生活の実現・未来の宝物である青少年育成活動への支援・常に新しい仲間づくりを目指し、今後も地域に根付いた活動をクラブ会員一丸となり、奉仕の精神を忘れずにいきたいと思えます。



浦幌ライオンズクラブ

会長 L 久 保 博 史

浦幌LCでは昨年からスポーツをする子供たちの活動の場が増えるよう浦幌町のスポーツ少年団が主催する大会への協賛を実施しています。特に団員数が最も多く、沢山のチームが参加できるサッカー少年団の大会へ支援を行っています。第1回となる昨年は十勝管内から全17チームの参加、今年は昨年の倍となる35チームが参加し、それぞれのカテゴリーの中で優勝を目指し熱戦が繰り広げられました。十勝の中でも、サッカー大会を主催する少年団は少なく、浦幌サッカー少年団の指導者や父兄の皆さんが大変な思いをしながらも子供たちの活動の場を応援する一生懸命な姿には心を打たれます。他チームの保護者の方からも大会に参加できたことに感謝の言葉をいただくこともありました。何よりも楽しそうに一生懸命にプレーをする子供たちの姿を見ることが出来たことは我々にとって一番のプレゼントとなりました。今後も多くのアクティビティを通じ、地域に必要とされ、愛され続けるライオンズクラブを目指してまいります。





帯広平原ライオンズクラブ

会長 L 太田 好 啓

帯広平原ライオンズクラブは1963年12月8日、帯広ライオンズクラブ並びに帯広中央ライオンズクラブのスポンサーにより誕生致しました。

尚、今期はCN60周年記念事業・式典も無事終了し、改めて更なる成長を目指し努力を重ねて参ります。

そして、今期のクラブ会長スローガン「笑顔で繋ぐ。『絆』は奉仕の精神」をこれからも心に秘め、献血の呼びかけ奉仕、こども食堂や児童養護施設「十勝学園」での餅つき奉仕、こども未来文庫として帯広市図書館に図書の寄贈、更には45年続く帯広平原ライオンズクラブ杯少年野球大会を主催など、今後も楽しく有意義な奉仕活動を続けて参ります。

又、会員増強は各クラブ共通の課題であります。私達が奉仕活動を行う「力」を維持するためにも会員の増強は欠く事が出来ません。ですから会員である事のメリットを理解し、自ら汗を流し奉仕活動を続けて行きましょう。

更に、当クラブには「ゴルフ同好会・麻雀同好会・グルメの会」があり、日頃から親睦を深めています。

尚、月2回の例会では、他クラブとの合同例会開催や合同アクティビティを実施し、横の繋がりも深めている所です。

今後も『We Serve』の精神で、地域に貢献できますよう取り組んでまいります。



増毛ライオンズクラブ

会長 L 棚橋 秀彦

増毛ライオンズクラブは10月7日にチャーターナイト60周年記念式典を無事終えることができました。ご来賓、参加ブラザークラブのみなさまにお礼を申し上げます。この60周年記念式典を本年度の『最大の事業として成功させる』とクラブ会長を引受けました。

私が入会時に所属していた会員は現在3名しかおらず、つまり当クラブでは長老の部類になるわけです。お陰様で平均所属年の若い会員の色々な意見や事業などの提案もあります。全部を実行することは出来ませんが、アクティビティを紹介します。

長年継続事業の第37回フットサルジュニア大会は地域を超え、留萌管内、江別などのチームも参加します。対象は小中学生男女。40回、50回と変化、工夫をしながら継続していかなければならないと思います。

植樹事業は当町の事業にクラブ会員も参加して秋と春に毎年行っています。

消防署救急隊員の感染防止着やジャンパーを10年以上継続事業としています。

本年度で2回目になりますが、小学校、中学校、こども園に食育事業として、会員で米農家、果樹農家、野菜農家が所属していて、米、果樹、トマト、芋などを贈呈しております。

こども園園児がつくる感謝状は特別にうれしく思いました。

A地区『そらちライオンズクラブ』との交流事業は、コロナ前までは2事業を行っていましたが、本年度4月に4年ぶりに合同例会を行い、増毛ライオンズクラブ60周年記念式典の祝賀会では会場を大いに盛上げて頂きました。そらちライオンズクラブとはこれからも末永く交流や事業をして行こうと思います。

他に細かな事業はありますが、必要に応じてその時その時に例会や3役で議論して対応しております。

なにかと平均所属年数の若い会員ですが、これからも地域と密着したクラブを目指して参ります。



稚内ライオンズクラブ

会長 L 富田 伸 司

稚内ライオンズクラブは、旭川大雪ライオンズクラブのスポンサーにより、1962年に結成され、今年で61年目を迎えました。

2023～2024年度の会長スローガンを「奉仕は地域の未来のために！」としました。少子高齢化を筆頭に多くの課題を抱える地域ですが、未来のために少しでも役立つことを実行しようというスローガンです。

昨年度までは新型コロナの影響で活動が休止していましたが、今年度は積極的に様々な活動に参加しています。

特に9月に開催された「日本最北端わっかない平和マラソン」では、稚内としては珍しい夏日のもと、沿道の交通整理にボランティアで参加し、ランナーへの声援と交通の安全確保に努め、大会成功の一翼になったと自負しています。

また、春と秋にはこれまで28年間にわたり続けてきた稚内大沼球場周辺のライオンズの森の整備を行い、市民が憩える空間づくりに汗を流しました。

これからも例会も含め、楽しく参加することを一番の目標とし、奉仕活動を続けていきたいと思っています。



歌登ライオンズクラブ

会長 L 七戸 忠之

当クラブは、地域の人口減少と共に現在10名、平均年齢74歳の道内最少クラブとなりました。

しかし、一人でも会員増強を目指し前向きに少数精鋭ながら、月2回の例会、各事業の継続へと積極的に活動を行い地域においてはなくてはならない存在感を果たしています。

我がクラブは、先人の築き上げたものを絶やさないためにも身の丈に合った活動をし、今後も地域社会に少しでも貢献できるように奉仕活動を行ってゆきたいと思えます。

主な活動は、少年野球大会協賛、新入学児童への祝い品の贈呈、交通安全運動啓発、特別養護老人ホームへの助成、歳末助け合い募金・協賛事業、ゲートボール愛好会との交流大会参加など行っています。





紋別オホーツクライオンズクラブ

会長 L 佐々木 薫

紋別オホーツクライオンズクラブでは、新型コロナウイルスの5類移行に伴い、引き続き気を付けながらもコロナ以前の様な活動に戻しつつ、新たな活動も始めております。

紋別市民の皆様にライオンズクラブの活動を知ってもらおうべく、初の取り組みとして、港まつりに3日間出店をし、献血・献眼のPRを行いました。また、引き続き赤い羽根共同募金活動や交通安全の啓発活動、献血活動や紋別養護学校寄宿舎生の為の花火大会も行っております。

昨今はインフルエンザウイルスの拡大がみられますが、25名の会員が各世代力を合わせて、社会奉仕に精進して行きたいと思っております。



留萌みなとライオンズクラブ

会長 L 大石 昌明

当クラブは、国内683番目、331-B地区内32番目のクラブとして、1963年12月に留萌ライオンズクラブのスポンサーのもと、初代会長L坂田正一を始めとする25名のチャーターメンバーで誕生しました。これまで60年間、様々な奉仕活動を行ってきております。第40回目となります管内の小学生を対象とした『小学生バレーボール大会』、保健奉仕活動の一環として献血活動、リングプルの回収、『おもいをつなぐProject』（生理の貧困支援事業）では、『つなぐBOX』を市内各所に設置し、市民に不要になった生理用品の寄付をお願いし、回収された沢山の生理用品は教育委員会へ寄贈し、市内の中学校などに配布しております。このような継続事業の他に、今年度から新規事業としまして、一頭でも多くの盲導犬を視覚障害者に届けたい、また、盲導犬として役目を終えた犬たちが老犬ホームでゆっくり過ごしてもらいたいという願いの元、盲導犬育成奉仕事業にも取り組んでおります。そして、2024年6月22日に当クラブは認証60周年を迎えますが、その記念事業としまして『青少年育成基金ビアパーティー』が4年振りに開催され、約400名の市民がご来場されました。来る60周年を盛大に迎える為にも、会員増強、アクティビティや例会を通してクラブ会員の結束を高め、先輩ライオン達の築いてきた長い歴史を続けていける様奉仕活動に励んでまいります。



リングプル回収事業



献血・盲導犬育成奉仕事業




青少年育成基金チャリティービアパーティー



奉仕の志を抱いて入会された新会員をご紹介します

①入会年月日 ②生年月日 ③勤務先または職業 ④役職

1月10日までの受付分を掲載しています




もとや たかひと
L元谷 隆人 5R
2Z
訓子府ライオンズクラブ

- ①2023年10月
- ②1960年6月29日(63歳)
- ③くねっぶ静寿園
- ④施設長




いずみ ゆみ
L泉 愉美 5R
2Z
訓子府ライオンズクラブ

- ①2023年10月
- ②1974年12月2日(49歳)
- ③訓子府町議会
- ④副議長



くまの かずお
L熊野 一男 3R
1Z
帯広平原ライオンズクラブ

- ①2023年11月
- ②1961年7月8日(62歳)
- ③(株)熊野会計事務所
- ④代表



なかむら ひろし
L中村 裕司 4R
3Z
稚内北斗ライオンズクラブ

- ①2023年10月
- ②1950年3月6日(73歳)
- ③(有)いげた設備工業
- ④代表取締役




まつむら ごう
L松村 剛 4R
1Z
留萌みなとライオンズクラブ

- ①2023年12月
- ②1976年11月15日(47歳)
- ③(有)山下商店
- ④代表取締役



いそえ としくに
L磯江 敏邦 2R
2Z
富良野ライオンズクラブ

- ①2023年12月
- ②1965年6月28日(58歳)
- ③農業



のぐち はるよし
L野口 晴睦 4R
1Z
留萌みなとライオンズクラブ

- ①2023年12月
- ②1970年4月2日(53歳)
- ③エヌ・ワーク
- ④代表

家族会員

みのや りさ
L蓑谷 理砂 4R
3Z
稚内北斗ライオンズクラブ

①2023年12月

家族会員

あべ さおり
L安部 砂緒里 1R
2Z
根室ライオンズクラブ

①2024年1月

家族会員

かわた あきこ
L河田 明子 1R
2Z
根室ライオンズクラブ

①2024年1月

家族会員

かわめ くみ
L川目 久美 1R
2Z
根室ライオンズクラブ

①2024年1月

家族会員

さびしろ しずか
L淋代 静香 1R
2Z
根室ライオンズクラブ

①2024年1月



謹んで哀悼の意を表しお悔やみ申し上げます



故 ^{いち}L ^{じょう}一 ^{くに}条 ^{ひこ}邦彦

2R1Z 旭川大雪ライオンズクラブ

2023年9月14日逝去(行年93歳)

1981年9月 入会
2008年度 会計
2010-2023 会計監査

故一条邦彦Lは、昭和56年に入会以来42年に亘り、当クラブの発展と地域社会への奉仕活動に情熱を傾けてこられました。今年の7月まで例会にもご出席いただいておりますので、突然のご逝去に会員一同深い悲しみと喪失感を覚えております。

どんな時も優しくおらかなお人柄で、お洒落で、スポーツマンで、人生を謳歌されていた一条Lとライオンズ活動を共にできたことは、我々の誇りです。

これまでの功績と奉仕活動に感謝申し上げ、心よりご冥福をお祈りいたします。

旭川大雪ライオンズクラブ会長：L猪股 武



故 ^きL ^{はら}木 ^{こういちろう}原 向一郎

2R2Z 旭川ナナカマドリオンズクラブ

2023年12月18日逝去(行年52歳)

2012年8月 入会
2020年度 幹事
2021年度 会長

旭川ナナカマドリCを代表し、木原向一郎前会長のご逝去に対し謹んでお別れの言葉を申し上げます。

木原Lは2012年に入会され、数々の役員をされてこられました。若くしてクラブ会長をつとめあげ、クラブ代表として更なる役職を期待する次世代リーダーであった彼の早すぎる訃報は、当クラブの大きな痛手であり誠に残念であります。

クラブのムードメーカーでもあり、仕事を愛し、家族や友を愛し、何事にもひたむきであった木原Lの周りには、仲間が寄り添い、共に過ごした楽しい思い出は尽きません。木原Lに心から感謝申し上げます。

どうぞ安らかな旅立ちでありますよう、心からご冥福をお祈りいたします。

旭川ナナカマドリオンズクラブ会長：L長田 敏幸

事業を成功に導き、善良な生活を楽しみ
常に微笑みをたたえ、人類を愛し、
知識人の尊敬を集め、幼児(おさなご)たちに親しまれる人

その地位にふさわしく、かつ精力的な仕事ぶりにより
一輪の花と心うつ詩と

そして、うるわしさを秘めた魂とによって、よりよき社会をもたらす人

人生の中に美の輝きを感じ、その賛美の言葉を忘れず、
友の美点をつねに見守り自らの良きところをまた友に贈る
その人生こそ偉大なる感激そのもの[®]

彼こそライオンと呼ばれる人

■ 会員増強状況

2023年12月度

	期首	前月末	入会		退会		今月末		比較	
			当月	累計	当月	累計	当月	期首	累計	
クラブ数	72	72	0	0	0	0	72	0	0	
会員数	2,041	2,046	5	61	40	90	2,011	-29	-35	



■ アクティビティ活動報告

項目	件数	実績
金額アクティビティ	206件	5,688,667円
労力アクティビティ	43件	624.5H
献血アクティビティ	15件	動員数 637人 240,200cc
使用済み切手		2,897枚
献眼登録アクティビティ		0人
献眼アクティビティ		0人
献腎登録アクティビティ		0人
献腎アクティビティ		0人

■ レオクラブ会員数

釧路レオクラブ	14名
帯広レオクラブ	9名
オホーツクレオクラブ	13名

■ リジョン別会員数

リジョン名	Z数	クラブ数	平均出席率%	R				会 員 種 別									
				会員数	会員数	会員数	会員数	正会員	不在会員	名誉会員	終身会員	優待会員	賛助会員	準会員	子家族会員	子家族除く	女性会員
1	2	10	86.6	326	143	183		325	0	0	0	1	0	0	72	254	75
2	2	14	79.2	373	180	193		358	1	0	13	1	0	0	13	360	39
3	2	17	82.3	386	197	189		372	1	0	2	2	9	0	35	351	51
4	3	16	70	483	173	131	179	469	0	0	14	0	0	0	87	396	114
5	2	15	80.3	443	240	203		429	0	1	11	2	0	0	50	393	75
計	11	72	79.7	2,011	933	899	179	1,953	2	1	40	6	9	0	257	1,754	354

稚内キャビネットピンバッジ コンセプト



ガバナーズローガンにもある様に環境保護という観点から美しい自然と環境を大切にするというコンセプトのもと、国立公園であり自然豊かな『利尻富士』と稚内の代表的な花である『はまなす』をピンバッジに用いています。

表紙写真

「利尻富士」



写真提供：鳥 潟 広 幸

ECHO

エコー(第622号)2024年2月号

1965年(昭和40年)9月10日創刊

- 発行日 2024年(令和6年)2月
- 発行 2023-2024年度
ライオンズクラブ国際協会331-B地区
稚内キャビネット事務局
〒097-0022
北海道稚内市中央4丁目15番16号 道北水産ビル1F
TEL:0162-73-3161 FAX:0162-73-3162
E-mail:wliions331b@outlook.jp
- 編集 331-B地区 MC・IT委員会